

セミナー概要書2009

調査者(団体)名: 国分寺にふるさとを作る会習詠塾/NACOT

担当者:小久保・

連絡先： (住所・TEL)  
(メールアドレス)  
調査日： 2009年7月26日・8月16日・9月6日

主な調査時間： AM-PM 15:00 ~ AM-PM 17:00

1回の調査参加人数: 7/26 ふるさとを作る会4名、NACOT1名(小久保)  
8/16 子供10名、保護者・ふるさとを作る会15名、NACOT3名(小久保、西田、高野)

調査実施場所： (住所：



#### 開港場所の環境:

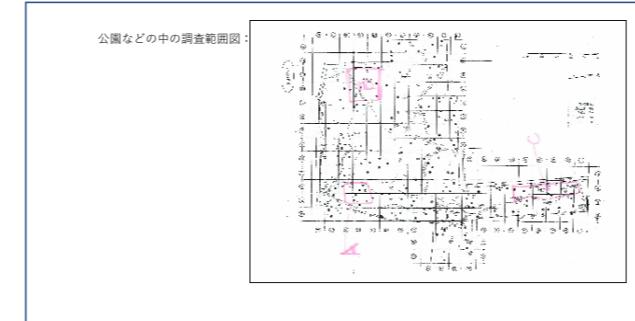
周辺の環境  
調査場所の様子  
調査場所の地面

平地、街 里、丘陵 山 海岸 河川 その他( )  
都市公園 自然公園・保存绿地 社寺 個人宅庭 街路 その他( )  
土が露出 下草、落葉葉がまばら 一面に下草、薄葉草 その他( )

A · B C

### 調查結果：

調査サイト	A				B				C				合計				
	採取日	7/26	8/16	9/6	計	7/26	8/16	9/6	計	7/26	8/16	9/6	計	7/26	8/16	9/6	計
ニイニイゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミミンゼミ ♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	0	1	1	2	2
ミミンゼミ ♀	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	2	3	0	2	2	4	4
アブラゼミ ♂	0	15	0	15	6	29	5	40	1	103	3	107	7	147	8	162	162
アブラゼミ ♀	0	32	0	32	1	26	8	35	0	53	10	63	1	111	18	130	130
ツツクツボウシ♂	0	2	0	2	0	6	0	6	0	26	28	54	0	34	28	62	62
ツツクツボウシ♀	0	0	1	1	0	2	0	2	0	22	23	45	0	24	24	48	48
ヒグラシ ♂	0	5	0	5	3	4	0	7	1	33	1	35	4	42	1	47	47
ヒグラシ ♀	0	7	0	7	3	4	0	7	1	40	2	43	4	51	2	57	57
クマゼミ ♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ ♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	62	1	63	13	71	13	97	3	278	70	352	16	412	84	512	512



年度	2010
都道府県名	東京都
調査地名	国分寺X山
サイト名	A
周辺の環境	平地
調査場所の様子	自然公園・保存緑地
調査場所の地面	一面に下草・落ち葉
主担当者	小久保
再検者	

年度	2010
都道府県名	東京都
調査地名	国分寺X山
サイト名	B
周辺の環境	平地
調査場所の様子	自然公園・保存緑地
調査場所の地面	下草・落ち葉がまばら
主担当者	小久保
再検者	

種	♂	♀	7/25	8/15	9/4	計	%
ニイニイゼミ	計		0	0	0	0	0.0%
ミンミンゼミ	♂		0	9	3	12	3.6%
ミンミンゼミ	♀		0	4	1	5	1.5%
ミンミンゼミ	計		0	13	4	17	5.1%
アブラゼミ	♂		1	75	11	87	26.3%
アブラゼミ	♀		0	63	21	84	25.4%
アブラゼミ	計		1	138	32	171	51.7%
ツクツクボウシ	♂		4	7	48	59	17.8%
ツクツクボウシ	♀		2	0	36	38	11.5%
ツクツクボウシ	計		6	7	84	97	29.3%
ヒグラシ	♂		0	16	5	21	6.3%
ヒグラシ	♀		0	19	6	25	7.6%
ヒグラシ	計		0	35	11	46	13.9%
クマゼミ	計		0	0	0	0	0.0%
	総計		7	193	131	331	100.0%

種	♂	♀	7/25	8/15	9/4	計	%
ニイニイゼミ	計		0	0	0	0	0.0%
ミンミンゼミ	計		0	0	0	0	0.0%
アブラゼミ	♂		2	5	1	8	16.7%
アブラゼミ	♀		1	19	3	23	47.9%
アブラゼミ	計		3	24	4	31	64.6%
ツクツクボウシ	♂		0	0	0	0	0.0%
ツクツクボウシ	♀		0	1	0	1	2.1%
ツクツクボウシ	計		0	1	0	1	2.1%
ヒグラシ	♂		3	8	0	11	22.9%
ヒグラシ	♀		0	3	2	5	10.4%
ヒグラシ	計		3	11	2	16	33.3%
クマゼミ	計		0	0	0	0	0.0%
	総計		6	36	6	48	100.0%

## セミの抜け殻調査報告書2011

調査者(団体)名: 特定非営利活動法人 国分寺市にふるさとをつくる会 冒険塾/NACS-J自然観察指導員東京連絡会(NACOT)  
担当:NACOT 小久保雅之

連絡先: (住所・TEL) 東京都日野市川辺堀の内165-3  
(メールアドレス) CXW02162@nifty.com

調査日: 2011年7月24日・8月21日・9月4日

主な調査時間: 14:00 ~ 17:00

調査参加人数: 7/24 特定非営利活動法人 国分寺市にふるさとをつくる会 冒険塾2名、NACOT2名  
8/21 子供7名、保護者・特定非営利活動法人 国分寺市にふるさとをつくる会 冒険塾13名、NACOT3名  
9/4 特定非営利活動法人 国分寺市にふるさとをつくる会 冒険塾2名、NACOT2名

調査実施場所: 国分寺市西恋ヶ窪緑地(通称X山)

調査場所の環境: 周辺の環境 平地・街  
調査場所の様子 保存緑地  
調査場所の地面 サイトA:一面に下草・落ち葉 サイトB:下草・落ち葉がまばら

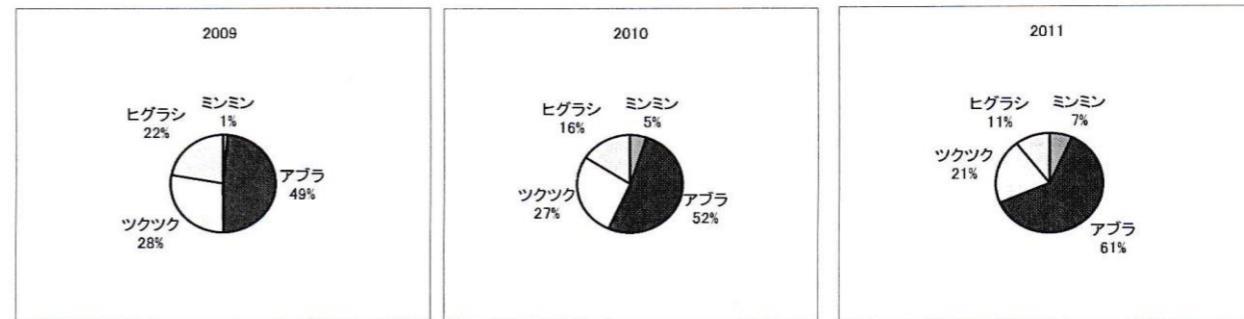
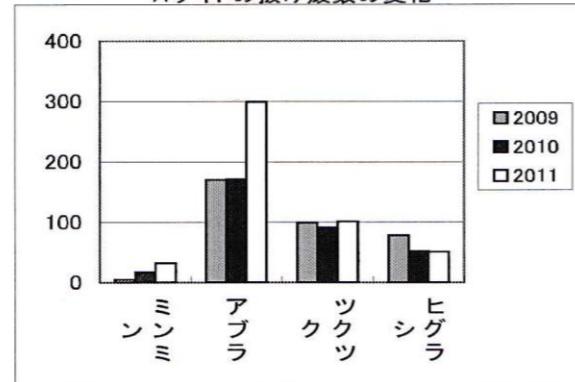
調査結果:

調査サイト	A(2011)				B(2011)				合計				Aサイト3年間の比較					
	採取日	7/24	8/21	9/4	計	採取日	7/24	8/21	9/4	計	採取日	7/24	8/21	9/4	計	2009	2010	2011
ニイニイゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ ♂	0	17	3	20	0	0	0	0	0	17	3	20	2	12	20			
ミンミンゼミ ♀	0	11	1	12	0	0	0	0	0	11	1	12	3	5	12			
アブラゼミ ♂	2	131	12	145	2	34	11	47	4	165	23	192	107	87	145			
アブラゼミ ♀	0	130	24	154	1	35	12	48	1	165	36	202	63	84	154			
ツクツクボウシ♂	0	46	20	66	0	4	3	7	0	50	23	73	54	55	66			
ツクツクボウシ♀	0	4	31	35	0	0	3	3	0	4	34	38	45	36	35			
ヒグラシ ♂	7	12	6	25	7	7	7	21	14	19	13	46	35	25	25			
ヒグラシ ♀	2	15	9	26	2	11	5	18	4	26	14	44	43	27	26			
クマゼミ ♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
クマゼミ ♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
計	11	366	106	483	12	91	41	144	23	457	147	627	352	331	483			

Aサイトの抜け殻数の変化

	2009	2010	2011
ニイニイ	0	0	0
ミンミン	5	17	32
アブラ	170	171	299
ツクツク	99	91	101
ヒグラシ	78	52	51
計	352	331	483

Aサイトの抜け殻数の変化



### 考察

本調査地の特徴はヒグラシの比率が多く、ニイニイゼミが殆どないこと。東京近郊の住宅街の一角に残されたさほど広くない雑木林であるが、これだけヒグラシが多いところは珍しいし、ニイニイゼミが全くといつていいほど少ないのは(抜け殻数0)東京近郊で、これだけの保護緑地では珍しいと思われる。2008年から調査しているが、傾向は変わらない。

サイトの設定はサイトAをこの緑地の特徴が表れる主な調査サイトとして設定し、今後も継続的に調査する。サイトBは参加者に環境の違いによって、抜け殻の数(面積あたりの密度)や種構成が異なることを気付かせる為の比較対照の意味も含めて設定している。

サイトAはクヌギ、コナラ、ヤマサクラ、エゴノキなどが多く、笹などの下草も多い。Bサイトに比べツクツクボウシの比率が高いことが一つの特徴である。特にイヌザクラの大樹があり、その周辺でツクツクボウシが多く採集されているようである。来年はこのイヌザクラの周辺を別集計することにより、データとして確認してみたいと考えている。

サイトBは樹種はサイトAと差はないが、ベンチやテーブルがあり、人がいつでも入れるため地面は踏み固められていて落葉下草はほとんどない。ヒグラシの比率はAサイトとより高く、一方でツクツクボウシの比率は少なく、ミンミンゼミの抜け殻は今年も昨年と同様一つも採取できなかった。

Aサイトの昨年(2010年)との比較では、抜け殻総数が約1.5倍、と大幅に増えている。種毎に見るとミンミン、アブラ、ツクツクが増加、ヒグラシは昨年とほぼ同数であった。中でもアブラゼミの増加が著しかった。そのため構成比でみると、ヒグラシの比率が低下しているが、抜け殻の数が減っていないことから、2009年から2010年でのヒグラシの減少は、かならずしも継続しているとは言えない。また、ミンミンゼミの数が毎年増加傾向であり、今後さらに増加していくかが注目される。アブラゼミが顕著に増えた理由については不明であるが、小久保が調査している日比谷公園でも同様の傾向が見られており、この調査地に特異的な変化ではないかもしれない。

今後とも、本調査地に特有のヒグラシやツクツクボウシの数の変化、またアブラゼミやミンミンゼミの増加が来年以降どのように推移するか、継続的にデータを取っていくことが重要と考えられる。

以上

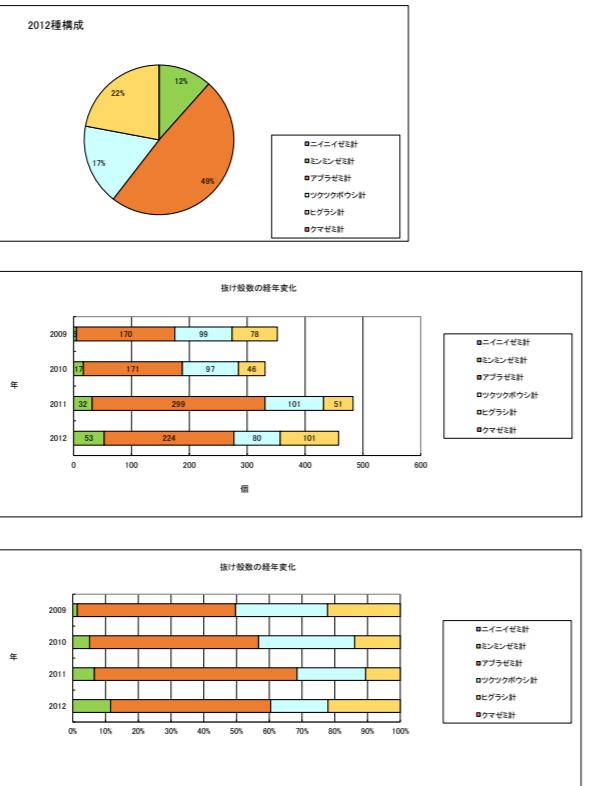
## セミの抜け殻調査報告書2012

■部分を入力 ■ニイイゼミのみ♀雄別は不要(任意で入力できます)  
■部分を自動入力(計算)されますので入力しないでください。  
■部分を入力 ■ニイイゼミのみ♀雄別は不要(任意で入力できます)  
■部分を自動入力(計算)されますので入力しないでください。

年度	2012
都道府県名	東京都
調査地名	国分寺X山
サイト名	A
周辺の環境	平地
調査場所の様子	自然公園・保存緑地
調査場所の地面	一面に下草・落ち葉
主担当者	小久保
直接者	

主担当者連絡先	
住所	
電話番号	
E-mail	
調査地参考情報	
声のみ聞いたセミ	
調査地の主な樹木	
調査地開拓HP	
調査参加者数	大人 中学生 小学生 幼児

種	♂♀	7/29	8/19	9/9	計
ニイイゼミ	不明	0	0	0	0
ニイイゼミ	♂	0	0	0	0
ニイイゼミ	♀	0	0	0	0
ニイイゼミ	計	0	0	0	0
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂	0	22	7	29
ミンミンゼミ	♀	1	15	8	24
ミンミンゼミ	計	1	37	15	53
アブラゼミ	不明	0	0	0	0
アブラゼミ	♂	9	105	20	134
アブラゼミ	♀	0	82	8	90
アブラゼミ	計	9	187	28	224
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂	0	40	16	56
ツクツクボウシ	♀	0	9	15	24
ツクツクボウシ	計	0	49	31	80
ヒグラシ	不明	0	0	0	0
ヒグラシ	♂	12	36	5	53
ヒグラシ	♀	9	34	5	48
ヒグラシ	計	21	70	10	101
クマゼミ	不明	0	0	0	0
クマゼミ	♂	0	0	0	0
クマゼミ	♀	0	0	0	0
クマゼミ	計	0	0	0	0
(自由入力)	不明	0	0	0	0
(自由入力)	♂	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0
(自由入力)	計	0	0	0	0
合計		31	343	84	458



	2012	2011	2010	2009
ニイイゼミ計	0	0	0	0
ミンミンゼミ計	53	32	17	5
アブラゼミ計	224	299	171	170
ツクツクボウシ計	80	101	97	99
ヒグラシ計	101	51	46	78
クマゼミ計	0	0	0	0
(自由入力)	0	0	0	0
合計	458	483	331	352

総計に自由入力は含まれていません  
自由入力に記入した場合には  
グラフのデータ範囲を修正してください。

コメント : (改行 : ALT+ENTER)  
7/29 今年はニイイゼミの声が聞こえていたが、抜け殻は相変わらず全くない。

部分を入力	ニイイゼミのみ♀雄別は不要(任意で入力できます)
別や行は削除はしないでください。	
年度	2012
都道府県名	東京都
調査地名	国分寺X山
サイト名	B
周辺の環境	平地
調査場所の様子	自然公園・保存緑地
調査場所の地面	下草・落ち葉がまばら
主担当者	小久保
直接者	

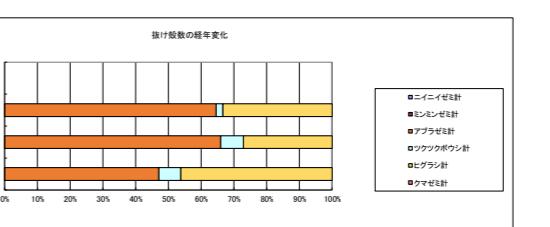
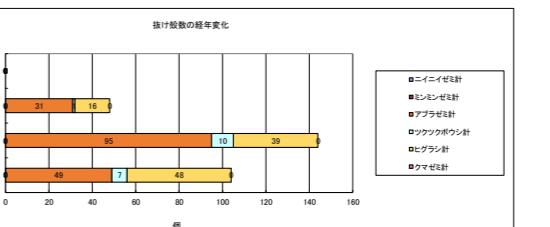
部分を入力	ニイイゼミのみ♀雄別は不要(任意で入力できます)
別や行は削除はしないでください。	
年度	2012
都道府県名	東京都
調査地名	国分寺X山
サイト名	B
周辺の環境	平地
調査場所の様子	自然公園・保存緑地
調査場所の地面	下草・落ち葉がまばら
主担当者	小久保
直接者	

	2012	2011	2010	2009
ニイイゼミ計	0	0	0	0
ミンミンゼミ計	0	0	0	0
アブラゼミ計	49	95	31	75
ツクツクボウシ計	7	10	1	8
ヒグラシ計	48	39	16	14
クマゼミ計	0	0	0	0
(自由入力)	0	0	0	0
合計	104	144	48	97

総計に自由入力は含まれていません  
自由入力に記入した場合には  
グラフのデータ範囲を修正してください。

部分を入力	ニイイゼミのみ♀雄別は不要(任意で入力できます)
別や行は削除はしないでください。	
年度	2012
都道府県名	東京都
調査地名	国分寺X山
サイト名	
周辺の環境	
調査場所の様子	
調査場所の地面	
主担当者	
直接者	

部分を入力	ニイイゼミのみ♀雄別は不要(任意で入力できます)
別や行は削除はしないでください。	
年度	2012
都道府県名	東京都
調査地名	国分寺X山
サイト名	
周辺の環境	
調査場所の様子	
調査場所の地面	
主担当者	
直接者	



## セミの抜け殻調査報告書2013

年度	2013
都道府県名	東京都
調査地名	国分寺X山
サイト名	A
周辺の環境	平地
調査場所の様子	自然公園・保存緑地
調査場所の地面	一面に下草・落ち葉
調査場所の生息	土が露出
主担当者	小久保雅之
再検者	

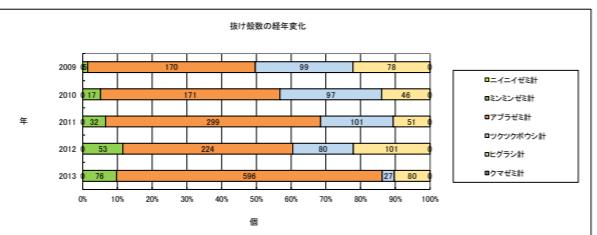
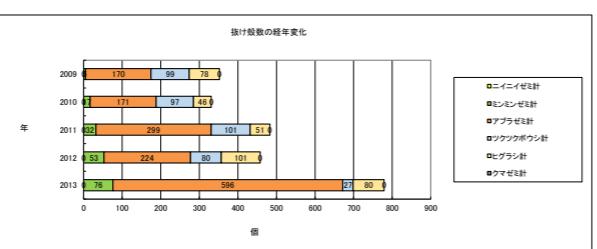
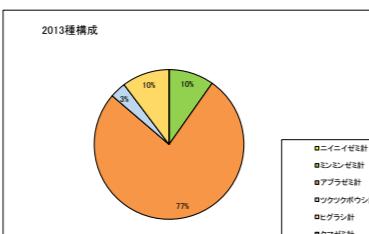
調査地参考情報				
声のみ聞いたセミ				
調査地の主な樹木				
調査地開連HP				
調査参加者数	大人	中学生	小学生	幼児

## セミの抜け殻調査報告書2013

年度	2013
都道府県名	東京都
調査地名	国分寺X山
サイト名	B
周辺の環境	平地
調査場所の様子	自然公園・保存緑地
調査場所の地面	土が露出
調査場所の生息	土が露出
主担当者	小久保雅之
再検者	

調査地参考情報				
声のみ聞いたセミ				
調査地の主な樹木				
調査地開連HP				
調査参加者数	大人	中学生	小学生	幼児

種	♂	♀	8/3	8/18	9/7	計
ニイニイゼミ	不明	0	0	0	0	0
ニイニイゼミ	♂	0	0	0	0	0
ニイニイゼミ	♀	0	0	0	0	0
ニイニイゼミ	計	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	不明	0	0	1	1	1
ミンミンゼミ	♂	11	42	0	53	53
ミンミンゼミ	♀	2	20	0	22	22
ミンミンゼミ	計	13	62	1	76	76
アブラゼミ	不明	0	0	10	10	10
アブラゼミ	♂	124	149	46	319	319
アブラゼミ	♀	22	181	64	267	267
アブラゼミ	計	146	330	120	596	596
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂	0	13	7	20	20
ツクツクボウシ	♀	0	0	7	7	7
ツクツクボウシ	計	0	13	14	27	27
ヒグラシ	不明	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♂	22	24	8	54	54
ヒグラシ	♀	6	18	2	26	26
ヒグラシ	計	28	42	10	80	80
クマゼミ	不明	0	0	0	0	0
クマゼミ	♂	0	0	0	0	0
クマゼミ	♀	0	0	0	0	0
クマゼミ	計	0	0	0	0	0
(自由入力)	不明	0	0	0	0	0
(自由入力)	♂	0	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0	0
(自由入力)	計	0	0	0	0	0
合計			187	447	145	779



	2013	2012	2011	2010	2009
ニイニイゼミ計	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ計	76	53	32	17	5
アブラゼミ計	596	224	298	171	170
ツクツクボウシ計	27	80	101	97	99
ヒグラシ計	80	101	51	46	78
クマゼミ計	0	0	0	0	0
(自由入力)	0	0	0	0	0
合計	779	458	483	331	352

コメント：  
本調査地の特徴はヒグラシの比率が多く、ニイニイゼミが殆どないこと。東京近郊の住宅街の一角に残されたさほど広くない雑木林であるが、これだけヒグラシが多いところは珍しいし、ニイニイゼミが全くといっていいほどないことは（抜け殻数0）東京近郊で、これだけの保護緑地では珍しいと思われる。2008年から調査してるが、傾向は今年も同じで、ニイニイゼミの声は聞こえているが、ぬけがらは一つも確認できなかった。

サイトの設定はサイトAをこの緑地の特徴が表れる主な調査サイトとして設定し、今後も継続的に調査する。サイトBは参加者に環境の違いによって、抜け殻の数(面積あたりの密度)や種構成が異なることを気付かせる為の比較対照の意味も含めて設定している。

サイトAはクヌギ、コナラ、ヤマサクラ、エゴノキなどが多く、他の下草も多く人が入ることほとんどない。一方、サイトBは樹種はサイトAと差はないが、ベンチやテーブルがあり、人がいつでも入れるため地面は誰も踏んでいて草葉下草はほとんどない。

A、B両サイトの抜け殻総数はそれぞれ768、211で3.6倍の差があった。両サイトの面積は測定していないので、正確な抜け殻の密度の比較はできないが、AサイトがBサイトの2倍の面積と仮定しても、Aサイトが単位面積あたりのセミの羽化数が多いことが分かる。

それぞれのサイトの種構成を比較してみると、AサイトではBサイトにはないミンミンゼミの抜け殻が75/768(9.8%)、ツクツクボウシがAサイトで27/768(3.5%)、Bサイトで5/211(2.3%)、ヒグラシがAサイトで80/768(10.6%)、Bサイトが37/211(17.5%)と比率ではBサイトが高かった。

このように、AサイトはBサイトでは採取できていないミンミンゼミが全体の約10%を占めるのが一つの特徴である。2013年度は例年と比べ、明確な差はなかったが、Aサイトでツクツクボウシが多いことも特徴として見られていて、特にウツミズサクラの大木の周辺でツクツクボウシが多く採集されている。もし、このウツミズサクラの大木が伐採されたり、枯れたりすると、ツクツクボウシの生息に大きな影響が出る可能性が考えられる。

Bサイトのヒグラシの比率はAサイトより高いが、これはヒグラシが下草や地面の状態にはあまり影響を受けない可能性が考えられる。小平中央公園では、国分寺X山ほどヒグラシの密度は高く多くないものの、ヒグラシの抜け殻が毎年採集されており、特にヒナキの株で多く見れていたが、その場所も下草が多い場所ではない。樹木が一定以上の密度で生えていて、晴い日であれば下草がなくても生息が可能なのかもしれない。ツクツクボウシの抜け殻がヒグラシの抜け殻に比べて多いことが分かる。

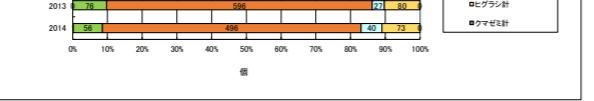
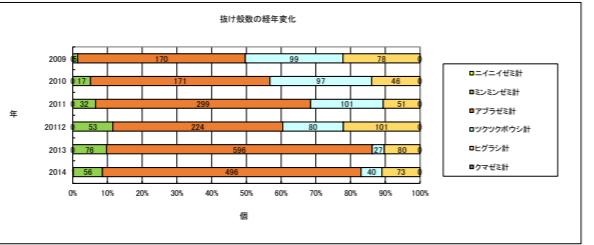
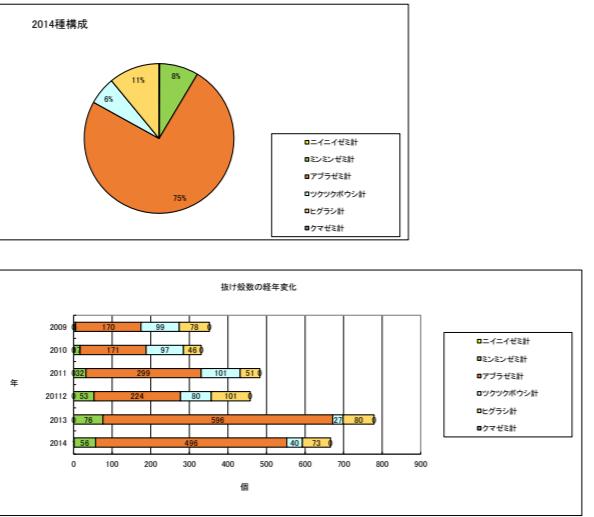
種	♂	♀	8/3	8/18	9/7	計
ニイニイゼミ	不明	0	0	0	0	0
ニイニイゼミ	♂	0	0	0	0	0
ニイニイゼミ	♀	0	0	0	0	0
ニイニイゼミ	計	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♀	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	計	0	0	0	0	0
アブラゼミ	不明	0	0	0	0	0
アブラゼミ	♂	124	149	46	319	319
アブラゼミ	♀	22	181	64	267	267
アブラゼミ	計	146	330	120	596	

## セミの抜け殻調査報告書2014

部分を入力	■ニイイゼミの♂♀鑑別は不要(任意で入力できます)
別や行は削除はしないでください。	
年度	2014
都道府県名	東京都
調査地名	国分寺X山
サイト名	A
周辺の環境	平地
調査場所の様子	自然公園・保存緑地
調査場所の地面	一面に下草・落ち葉
主担当者	小久保
再検者	

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	■ブルダインから選択
調査地の主な樹木	■部分は自動入力(計算)されますので入力しないでください。
調査地関連HP	<a href="http://www.mapbinder.com/Map/Japan/Tokyo/Kokubunishi/NishiKoigak">http://www.mapbinder.com/Map/Japan/Tokyo/Kokubunishi/NishiKoigak</a>
調査参加者数	大人 中学生 小学生 幼児

種	♂♀	8/2	8/17	9/6	計
ニイイゼミ	不明	1	0	0	1
ニイイゼミ	♂	0	0	0	0
ニイイゼミ	♀	0	0	0	0
ニイイゼミ	計	1	0	0	1
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂	3	19	2	24
ミンミンゼミ	♀	3	24	5	32
ミンミンゼミ	計	6	43	7	56
アブラゼミ	不明	0	0	0	0
アブラゼミ	♂	106	124	41	271
アブラゼミ	♀	19	136	70	225
アブラゼミ	計	125	260	111	496
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂	0	1	17	24
ツクツクボウシ	♀	0	5	11	16
ツクツクボウシ	計	0	12	28	40
ヒグラシ	不明	0	0	0	0
ヒグラシ	♂	26	2	3	31
ヒグラシ	♀	20	13	9	42
ヒグラシ	計	46	15	12	73
クマゼミ	不明	0	0	0	0
クマゼミ	♂	0	0	0	0
クマゼミ	♀	0	0	0	0
クマゼミ	計	0	0	0	0
(自由入力)	不明	0	0	0	0
(自由入力)	♂	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0
(自由入力)	計	0	0	0	0
合計		178	330	158	666



種	2014	2013	2012	2011	2010	2009
ニイイゼミ計	1	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ計	56	76	53	32	17	5
アブラゼミ計	496	596	224	299	171	170
ツクツクボウシ計	40	27	80	101	97	99
ヒグラシ計	73	80	101	51	46	78
クマゼミ計	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	0	0	0	0	0	0
合計	666	779	458	483	331	352

## セミの抜け殻調査報告書2014

部分を入力	■ニイイゼミの♂♀鑑別は不要(任意で入力できます)
別や行は削除はしないでください。	
年度	2014
都道府県名	東京都
調査地名	国分寺X山
サイト名	B
周辺の環境	平地
調査場所の様子	自然公園・保存緑地
調査場所の地面	下草・落ち葉
調査場所の地面	下草・落ち葉がまばら
主担当者	小久保
再検者	

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	■ブルダインから選択
調査地の主な樹木	■部分は自動入力(計算)されますので入力しないでください。
調査地関連HP	<a href="http://www.mapbinder.com/Map/Japan/Tokyo/Kokubunishi/NishiKoigak">http://www.mapbinder.com/Map/Japan/Tokyo/Kokubunishi/NishiKoigak</a>
調査参加者数	大人 中学生 小学生 幼児

## セミの抜け殻調査報告書2014

部分を入力	■ニイイゼミの♂♀鑑別は不要(任意で入力できます)
別や行は削除はしないでください。	
年度	2014
都道府県名	東京都
調査地名	国分寺X山
サイト名	B
周辺の環境	平地
調査場所の様子	自然公園・保存緑地
調査場所の地面	下草・落ち葉
主担当者	小久保
再検者	

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	■ブルダインから選択
調査地の主な樹木	■部分は自動入力(計算)されますので入力しないでください。
調査地関連HP	<a href="http://www.mapbinder.com/Map/Japan/Tokyo/Kokubunishi/NishiKoigak">http://www.mapbinder.com/Map/Japan/Tokyo/Kokubunishi/NishiKoigak</a>
調査参加者数	大人 中学生 小学生 幼児

種	♂♀	8/2	8/17	9/6	計
ニイイゼミ	不明	0	0	0	0
ニイイゼミ	♂	0	0	0	0
ニイイゼミ	♀	0	0	0	0
ニイイゼミ	計	0	0	0	0
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♀	0	0	0	0
ミンミンゼミ	計	0	0	0	0
アブラゼミ	不明	0	0	0	0
アブラゼミ	♂	0	0	0	0
アブラゼミ	♀	0	0	0	0
アブラゼミ	計	0	0	0	0
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♀	0	0	0	0
ツクツクボウシ	計	0	0	0	0

## セミの抜け殻調査報告書2015

■部分を入力 ■ニイニイゼミの♂♀鑑別は不要(任意で入力できます)  
列や行は削除はしないでください。

年度	2015
都道府県名	東京都
調査地名	国分寺X山
サイト名	A
周辺の環境	平地
調査場所の様子	自然公園・保存林地
調査場所の地面	一面に下草・落ち葉
主担当者	小久保
再検者	

■ブルダウンから選択

■部分は自動入力(計算)されますので入力しないでください。

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	
調査地の主な樹木	
調査地関連HP	
調査参加者数	大人 中学生 小学生 幼児

## セミの抜け殻調査報告書2015

■部分を入力 ■ニイニイゼミの♂♀鑑別は不要(任意で入力できます)  
列や行は削除はしないでください。

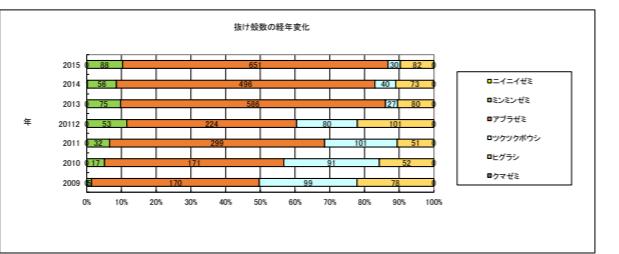
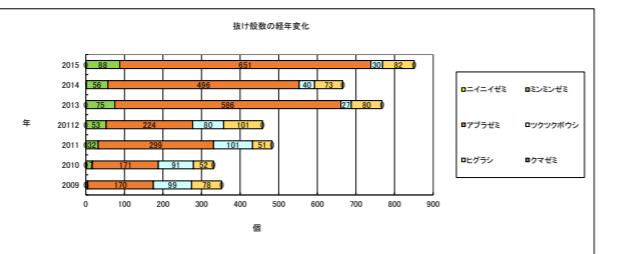
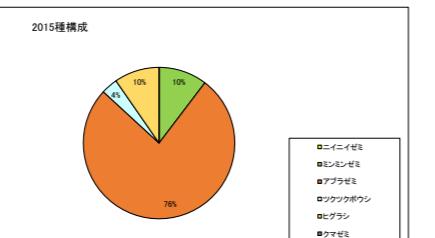
年度	2015
都道府県名	東京都
調査地名	国分寺X山
サイト名	B
周辺の環境	平地
調査場所の様子	自然公園・保存林地
調査場所の地面	下草・落ち葉がまばら
主担当者	小久保
再検者	

■ブルダウンから選択

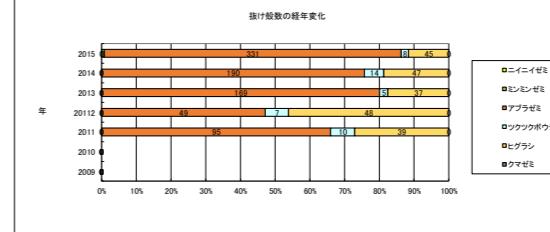
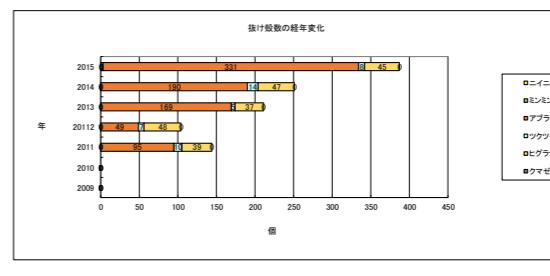
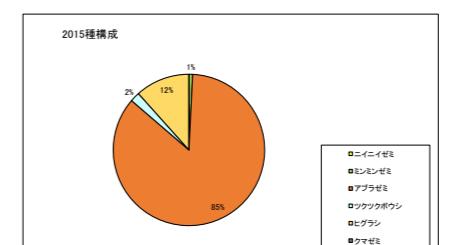
■部分は自動入力(計算)されますので入力しないでください。

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	
調査地の主な樹木	
調査地関連HP	
調査参加者数	大人 中学生 小学生 幼児

種	♂♀	8/2	8/16	9/5	計
ニイニイゼミ	不明	0	0	0	0
ニイニイゼミ	♂	0	0	0	0
ニイニイゼミ	♀	0	0	0	0
ニイニイゼミ	計	0	0	0	0
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂	18	31	0	49
ミンミンゼミ	♀	12	27	0	39
ミンミンゼミ	計	30	58	0	88
アブラゼミ	不明	0	0	0	0
アブラゼミ	♂	155	127	47	329
アブラゼミ	♀	105	160	57	322
アブラゼミ	計	260	287	104	851
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂	6	11	0	17
ツクツクボウシ	♀	1	11	1	13
ツクツクボウシ	計	7	22	1	30
ヒグラシ	不明	0	0	0	0
ヒグラシ	♂	15	26	1	42
ヒグラシ	♀	15	21	4	40
ヒグラシ	計	30	47	5	82
クマゼミ	不明	0	0	0	0
クマゼミ	♂	0	0	0	0
クマゼミ	♀	0	0	0	0
クマゼミ	計	0	0	0	0
(自由入力)	不明	0	0	0	0
(自由入力)	♂	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0
(自由入力)	計	0	0	0	0
合計		327	414	110	851



種	♂♀	8/2	8/16	9/5	計
ニイニイゼミ	不明	0	0	0	0
ニイニイゼミ	♂	0	0	0	0
ニイニイゼミ	♀	0	0	0	0
ニイニイゼミ	計	0	0	0	0
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♀	0	0	0	0
ミンミンゼミ	計	0	0	0	0
アブラゼミ	不明	0	0	0	0
アブラゼミ	♂	71	59	63	193
アブラゼミ	♀	15	63	60	138
アブラゼミ	計	86	122	123	331
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂	2	2	3	7
ツクツクボウシ	♀	0	0	1	1
ツクツクボウシ	計	2	2	4	8
ヒグラシ	不明	0	0	0	0
ヒグラシ	♂	12	9	0	21
ヒグラシ	♀	11	11	2	24
ヒグラシ	計	23	20	2	45
クマゼミ	不明	0	0	0	0
クマゼミ	♂	0	0	0	0
クマゼミ	♀	0	0	0	0
クマゼミ	計	0	0	0	0
(自由入力)	不明	0	0	0	0
(自由入力)	♂	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0
(自由入力)	計	0	0	0	0
合計		111	146	130	387



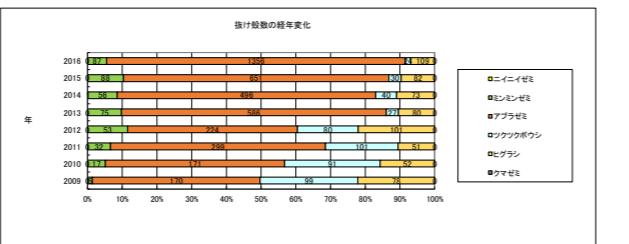
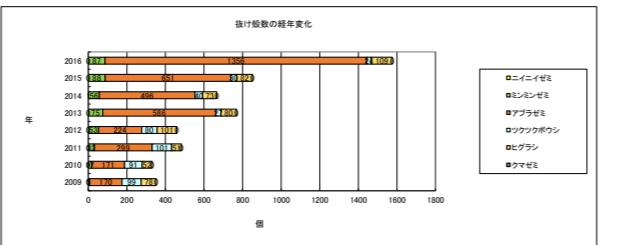
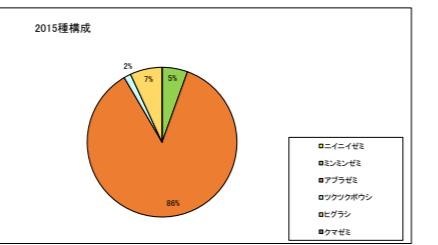
## セミの抜け殻調査報告書2016

部分を入力	ニイニイゼミの♂♀鑑別は不要(任意で入力できます)
別や行は削除はしないでください。	
年度	2016
調査府県名	東京都
調査地名	圓分寺X山
サイト名	A
周辺の環境	平地
調査場所の様子	自然公園・保存緑地
調査場所の地面	一面に下草・落ち葉
主担当者	小久保雅之
再検者	

調査地参考情報	
声のみ聞いたセミ	
調査地の主な樹木	
調査地開通HP	
調査参加者数	大人 中学生 小学生 幼児

種	♂♀	7/24	8/21	9/3	計
ニイニイゼミ	不明	0	0	0	0
ニイニイゼミ	♂	0	0	0	0
ニイニイゼミ	♀	0	0	0	0
ニイニイゼミ	計	0	0	0	0
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂	0	22	20	42
ミンミンゼミ	♀	4	17	24	45
ミンミンゼミ	計	4	39	44	87
アブラゼミ	不明	0	0	0	0
アブラゼミ	♂	53	386	327	766
アブラゼミ	♀	8	365	217	580
アブラゼミ	計	61	751	544	1,356
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂	0	11	1	12
ツクツクボウシ	♀	0	10	2	12
ツクツクボウシ	計	0	21	3	24
ヒグラシ	不明	0	0	0	0
ヒグラシ	♂	16	25	20	61
ヒグラシ	♀	11	20	17	48
ヒグラシ	計	27	45	37	109
クマゼミ	不明	0	0	0	0
クマゼミ	♂	0	0	0	0
クマゼミ	♀	0	0	0	0
クマゼミ	計	0	0	0	0
(自由入力)	不明	0	0	0	0
(自由入力)	♂	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0
(自由入力)	計	0	0	0	0
合計		92	856	628	1,576

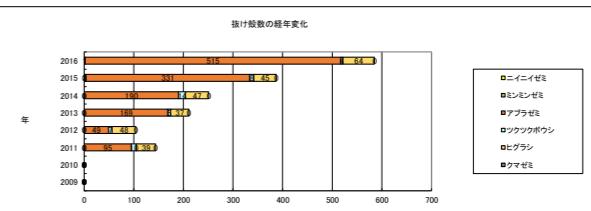
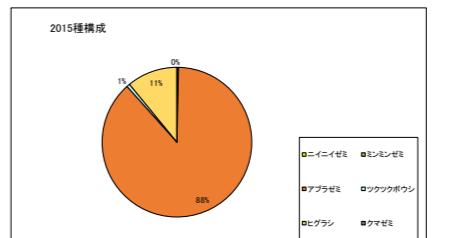
集計表	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016
ニイニイゼミ	0	0	0	0	0	1	0	0
ミンミンゼミ	5	17	32	53	75	56	88	87
アブラゼミ	170	171	299	224	586	496	651	1,356
ツクツクボウシ	98	91	101	80	27	40	30	24
ヒグラシ	78	52	51	101	80	73	82	109
クマゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	352	331	483	458	768	666	851	1,576



部分を入力	ニイニイゼミの♂♀鑑別は不要(任意で入力できます)
別や行は削除はしないでください。	
年度	2016
調査府県名	東京都
調査地名	圓分寺X山
サイト名	B
周辺の環境	平地
調査場所の様子	自然公園・保存緑地
調査場所の地面	一面に下草・落ち葉
主担当者	小久保雅之
再検者	

部分を入力	ニイニイゼミの♂♀鑑別は不要(任意で入力できます)
別や行は削除はしないでください。	
年度	2016
調査府県名	東京都
調査地名	圓分寺X山
サイト名	B
周辺の環境	平地
調査場所の様子	自然公園・保存緑地
調査場所の地面	一面に下草・落ち葉
主担当者	小久保雅之
再検者	

種	♂♀	7/24	8/21	9/3	計
ニイニイゼミ	不明	1	0	0	1
ニイニイゼミ	♂	0	0	0	0
ニイニイゼミ	♀	0	0	0	0
ニイニイゼミ	計	1	0	0	1
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♀	0	0	0	0
ミンミンゼミ	計	0	0	0	0
アブラゼミ	不明	0	0	0	0
アブラゼミ	♂	13	189	65	267
アブラゼミ	♀	0	193	55	248
アブラゼミ	計	13	382	120	515
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂	0	0	1	1
ツクツクボウシ	♀	0	2	1	3
ツクツクボウシ	計	0	2	2	4
ヒグラシ	不明	0	0	0	0
ヒグラシ	♂	11	20	2	33
ヒグラシ	♀	2	24	5	31
ヒグラシ	計	13	44	7	64
クマゼミ	不明	0	0	0	0
クマゼミ	♂	0	0	0	0
クマゼミ	♀	0	0	0	0
クマゼミ	計	0	0	0	0
(自由入力)	不明	0	0	0	0
(自由入力)	♂	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0
(自由入力)	計	0	0	0	0
合計		27	429	129	585

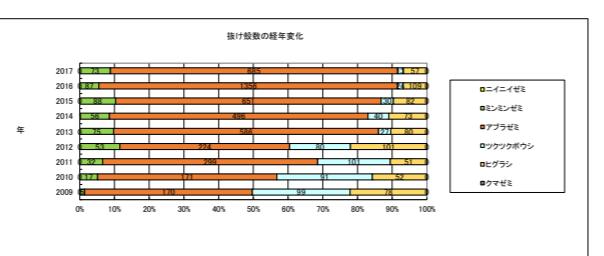
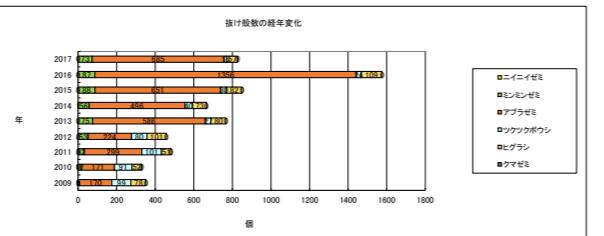
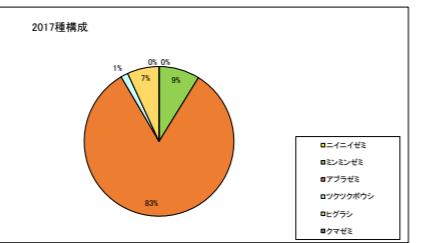


## セミの抜け殻調査報告書2017

部分を入力	■ニイニイゼミの♂♀鑑別は不要(任意で入力できます)
列や行は削除はしないでください。	
年度	2017
都道府県名	東京都
調査地名	国分寺X山
サイト名	A
周辺の環境	平地
調査場所の様子	自然公園・保存緑地
調査場所の地面	一面に下草・落ち葉
主担当者	小久保
再検者	

調査地参考情報	
声のみ聞いたセミ	
調査地の主な樹木	
調査地関連HP	
調査参加者数	大人 中学生 小学生 幼児

種	♂♀	8/5	8/20	9/3	計
ニイニイゼミ	不明	0	0	0	0
ニイニイゼミ	♂	0	0	0	0
ニイニイゼミ	♀	0	0	0	0
ニイニイゼミ	計	0	0	0	0
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂	6	24	8	38
ミンミンゼミ	♀	0	27	8	35
ミンミンゼミ	計	6	51	16	73
アブラゼミ	不明	0	0	0	0
アブラゼミ	♂	113	192	65	370
アブラゼミ	♀	40	186	89	315
アブラゼミ	計	153	378	154	685
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂	1	7	2	10
ツクツクボウシ	♀	0	2	1	3
ツクツクボウシ	計	1	9	3	13
ヒグラシ	不明	0	0	0	0
ヒグラシ	♂	9	15	8	32
ヒグラシ	♀	8	9	8	25
ヒグラシ	計	17	24	16	57
クマゼミ	不明	0	0	0	0
クマゼミ	♂	0	0	0	0
クマゼミ	♀	0	0	0	0
クマゼミ	計	0	0	0	0
(自由入力)	不明	0	0	0	0
(自由入力)	♂	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0
(自由入力)	計	0	0	0	0
合計		177	462	189	828



集計表	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
ニイニイゼミ	0	0	0	0	0	1	0	0	0
ミンミンゼミ	5	17	32	53	75	56	88	87	73
アブラゼミ	170	171	289	224	586	496	651	1356	685
ツクツクボウシ	99	91	101	80	27	40	30	24	13
ヒグラシ	78	52	51	101	80	73	82	109	57
クマゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	352	331	483	458	768	666	851	1576	828

コメント: (改行: ALT+ENTER)  
8/5 ヒグラシが減ってアブラゼミが増えている感じ。以前はBにはヒグラシが少なかったが増えてきている。  
9/3 アブラゼミは2015年並み。ツクツクボウシ、ヒグラシの減少が著しい。原因は良く分からない。

## セミの抜け殻調査報告書2017

部分を入力	■ニイニイゼミの♂♀鑑別は不要(任意で入力できます)
列や行は削除はしないでください。	
年度	2017
都道府県名	東京都
調査地名	国分寺X山
サイト名	B
周辺の環境	平地
調査場所の様子	自然公園・保存緑地
調査場所の地面	一面に下草・落ち葉
主担当者	小久保
再検者	

調査地参考情報
声のみ聞いたセミ
調査地の主な樹木
調査地関連HP
調査参加者数

種	♂♀	8/5	8/20	9/3	計
ニイニイゼミ	不明	0	0	0	0
ニイニイゼミ	♂	0	0	0	0
ニイニイゼミ	♀	0	0	0	0
ニイニイゼミ	計	0	0	0	0
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂	6	24	8	38
ミンミンゼミ	♀	0	27	8	35
ミンミンゼミ	計	6	51	16	73
アブラゼミ	不明	0	0	0	0
アブラゼミ	♂	113	192	65	370
アブラゼミ	♀	40	186	89	315
アブラゼミ	計	153	378	154	685
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂	1	7	2	10
ツクツクボウシ	♀	0	2	1	3
ツクツクボウシ	計	1	9	3	13
ヒグラシ	不明	0	0	0	0
ヒグラシ	♂	9	15	8	32
ヒグラシ	♀	8	9	8	25
ヒグラシ	計	17	24	16	57
クマゼミ	不明	0	0	0	0
クマゼミ	♂	0	0	0	0
クマゼミ	♀	0	0	0	0
クマゼミ	計	0	0	0	0
(自由入力)	不明	0	0	0	0
(自由入力)	♂	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0
(自由入力)	計	0	0	0	0
合計		177	462	189	828

## セミの抜け殻調査報告書2018

■部分を入力 ■ニイニイゼミの♂♀鑑別は不要（任意で入力できます）

■ブルダウンから選択

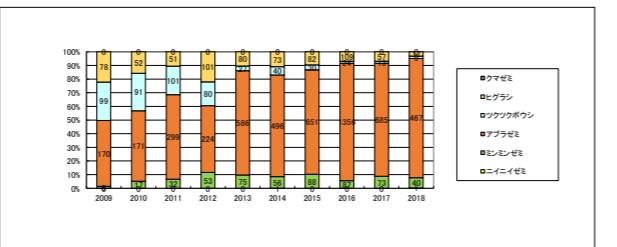
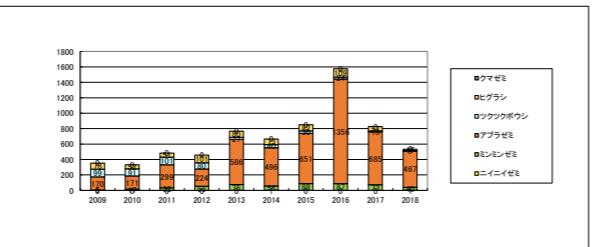
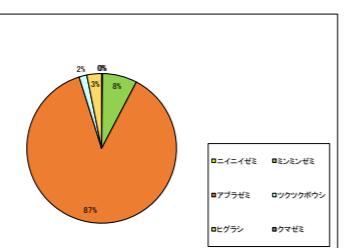
■部分は自動入力（計算）されますので入力しないでください。

列や行は削除はしないでください。

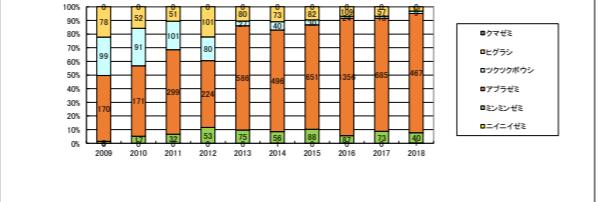
年度	2018
都道府県名	東京都
調査地名	国分寺X山
サイト名	A
周辺の環境	平地
調査場所の様子	自然公園・保存緑地
調査場所の地面	一面に下草・落ち葉
主担当者	小久保
再検者	

調査地参考情報				
声のみ聞いたセミ				コナラ、クヌギ、エゴノキ
調査地の主な樹木				
調査地関連HP				
調査参加者数				大人 中学生 小学生 幼児

種	♂♀	8/5/	8/19/	9/2/	計
ニイニイゼミ	不明	0	1	0	1
ニイニイゼミ	♂	0	0	0	0
ニイニイゼミ	♀	0	0	0	0
ニイニイゼミ	計	0	1	0	1
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂	11	8	0	19
ミンミンゼミ	♀	2	14	0	21
ミンミンゼミ	計	18	22	0	40
アブラゼミ	不明	0	0	0	0
アブラゼミ	♂	92	99	11	202
アブラゼミ	♀	118	119	28	265
アブラゼミ	計	210	218	39	467
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂	3	1	0	4
ツクツクボウシ	♀	1	3	1	5
ツクツクボウシ	計	4	4	1	9
ヒグラシ	不明	0	0	0	0
ヒグラシ	♂	7	2	0	9
ヒグラシ	♀	4	4	0	8
ヒグラシ	計	11	6	0	17
クマゼミ	不明	0	0	0	0
クマゼミ	♂	0	0	0	0
クマゼミ	♀	0	0	0	0
クマゼミ	計	0	0	0	0
(自由入力)	不明	0	0	0	0
(自由入力)	♂	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0
(自由入力)	計	0	0	0	0
合計		243	251	40	534



集計表	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018
ニイニイゼミ	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
ミンミンゼミ	5	17	32	53	75	56	88	87	73	40
アブラゼミ	170	171	289	224	586	496	651	1356	685	467
ツクツクボウシ	99	91	101	80	27	40	30	24	13	9
ヒグラシ	78	52	51	101	80	73	82	109	57	17
クマゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	352	331	483	458	768	666	851	1576	828	534



■部分を入力 ■ニイニイゼミの♂♀鑑別は不要（任意で入力できます）

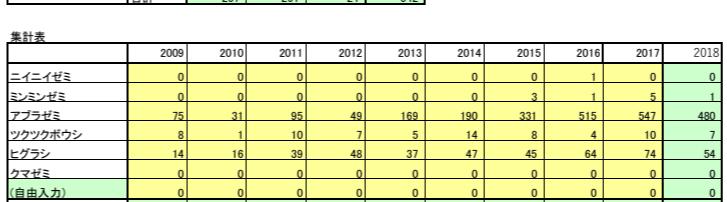
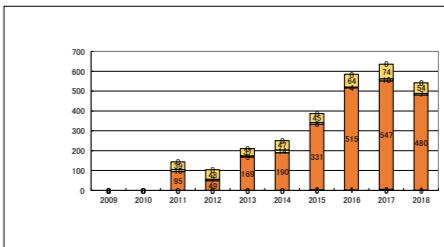
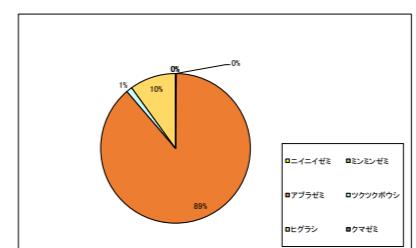
■ブルダウンから選択

■部分は自動入力（計算）されますので入力しないでください。

列や行は削除はしないでください。

年度	2018
都道府県名	東京都
調査地名	国分寺X山
サイト名	B
周辺の環境	平地
調査場所の様子	自然公園・保存緑地
調査場所の地面	一面に下草・落ち葉
主担当者	小久保
再検者	

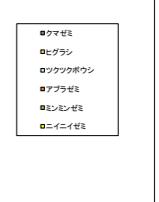
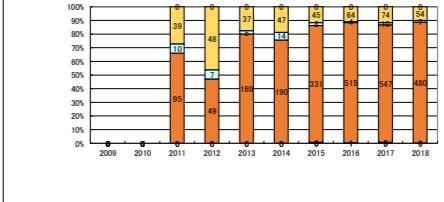
調査地参考情報				
声のみ聞いたセミ				コナラ、クヌギ、エゴノキ
調査地の主な樹木				
調査地関連HP				
調査参加者数				大人 中学生 小学生 幼児



合計

257 261 24 542

集計表	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018
ニイニイゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
ミンミンゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	5	1
アブラゼミ	75	31	95	49	169	190	331	515	547	480
ツクツクボウシ	8	1	10	7	5	14	8	4	10	7
ヒグラシ	14	16	39	48	37	47	45	64	74	54
クマゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	97	48	144	104	211	251	387	585	636	542



## セミの抜け殻調査報告書2019

部分を入力 ■ニイニイゼミの♂♀鑑別は不要（任意で入力できます）

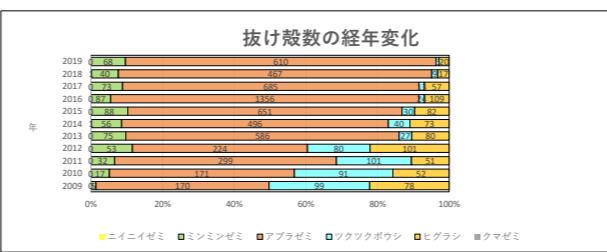
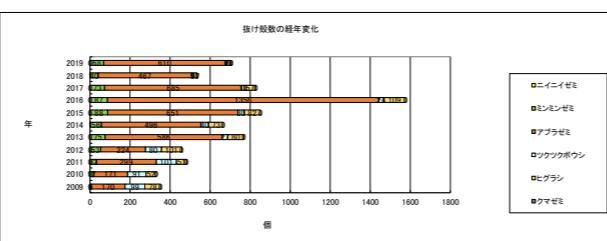
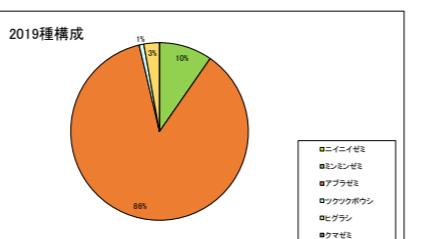
■ブルダウムから選択

部分は自動入力（計算）されますので入力しないでください。

列や行は削除はしないでください。
年度 2019
都道府県名 東京都
調査地名 国分寺X山
サイト名 A
周辺の環境
調査場所の様子
調査場所の地面 小久保
主担当者 小久保
再検者

調査地参考情報				
声のみ聞いたセミ				■ブルダウムから選択
調査地の主な樹木				■部分は自動入力（計算）されますので入力しないでください。
調査地開通HP				
調査場所の様子				
調査場所の地面				
主担当者				
再検者				

種	♂♀	8/4	8/18	9/1	計
ニイニイゼミ	不明	0	0	0	0
ニイニイゼミ	♂	0	0	0	0
ニイニイゼミ	♀	0	0	0	0
ニイニイゼミ	計	0	0	0	0
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂	1	16	12	29
ミンミンゼミ	♀	4	23	12	39
ミンミンゼミ	計	5	39	24	68
アブラゼミ	不明	0	0	0	0
アブラゼミ	♂	67	183	70	320
アブラゼミ	♀	2	161	127	290
アブラゼミ	計	69	344	197	610
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂	0	2	1	3
ツクツクボウシ	♀	0	3	0	3
ツクツクボウシ	計	0	5	1	6
ヒグラ	不明	0	0	0	0
ヒグラ	♂	4	9	0	13
ヒグラ	♀	2	9	2	23
ヒグラ	計	6	12	2	20
クマゼミ	不明	0	0	0	0
クマゼミ	♂	0	0	0	0
クマゼミ	♀	0	0	0	0
クマゼミ	計	0	0	0	0
（自由入力）	不明	0	0	0	0
（自由入力）	♂	0	0	0	0
（自由入力）	♀	0	0	0	0
（自由入力）	計	0	0	0	0
合計		80	400	224	704



集計表	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
ニイニイゼミ	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0
ミンミンゼミ	5	17	32	53	75	56	88	87	73	40	68
アブラゼミ	170	171	299	224	586	496	651	1,356	685	467	610
ツクツクボウシ	99	91	101	80	27	40	30	24	13	9	6
ヒグラ	78	52	51	101	80	73	82	109	57	17	20
クマゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
（自由入力）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	352	331	483	458	768	666	851	1,576	828	534	704

■部分を入力 ■ニイニイゼミの♂♀鑑別は不要（任意で入力できます）

列や行は削除はしないでください。

年度 2019

都道府県名 東京都

調査地名 国分寺X山

サイト名 B

周辺の環境

調査場所の様子

調査場所の地面

主担当者

再検者

## セミの抜け殻調査報告書2019

■部分を入力 ■ニイニイゼミの♂♀鑑別は不要（任意で入力できます）

列や行は削除はしないでください。

年度 2019

都道府県名 東京都

調査地名 国分寺X山

サイト名 B

周辺の環境

調査場所の様子

調査場所の地面

主担当者

再検者

■部分を入力 ■ブルダウムから選択

部分は自動入力（計算）されますので入力しないでください。

調査地参考情報

声のみ聞いたセミ

調査地の主な樹木

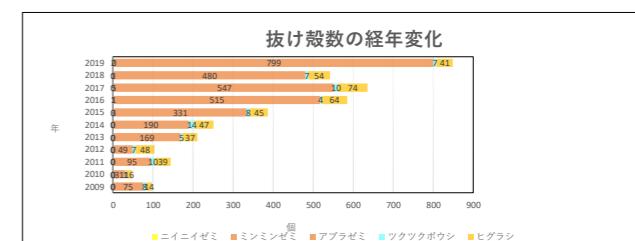
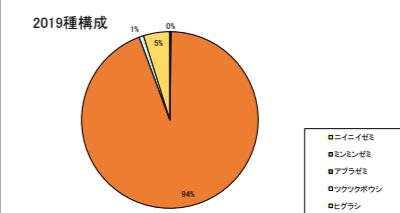
調査地開通HP

調査場所の様子

調査場所の地面

主担当者

再検者



セミの抜け殻調査報告書2020

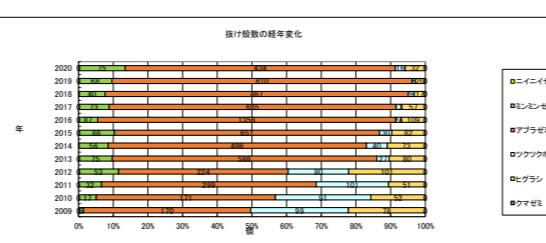
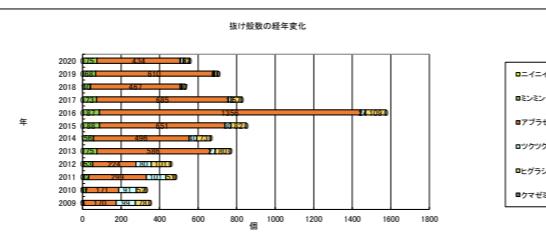
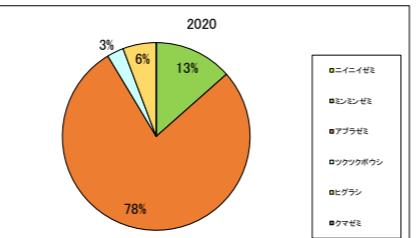
■部分を入力 ■ニイニイゼミのみ鑑別は不要(任意で入力できます)

■部分は自動入力(計算)されますので入力しないでください。

列や行は削除はしないでください。
年度
都道府県名
調査地名
サイト名
周辺の環境
調査場所の様子
調査場所の地面
主担当者
再検者

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	ニイニイゼミ
調査地の主な樹木	コナラ、クヌギ、エゴノキ、コブシなど
調査地関連HP	<a href="http://www.city.kokubunji.tokyo.jp/smp/kurashi/1011090/1011095/100237">http://www.city.kokubunji.tokyo.jp/smp/kurashi/1011090/1011095/100237</a>
調査参加者数	大人 10 中学生 小学生 幼児

種	♂♀	8/1	8/16	9/6	計
ニイニイゼミ	不明	0	0	0	0
ニイニイゼミ	♂	0	0	0	0
ニイニイゼミ	♀	0	0	0	0
ニイニイゼミ	計	0	0	0	0
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂	7	28	3	38
ミンミンゼミ	♀	8	21	10	39
ミンミンゼミ	計	15	47	13	75
アブラゼミ	不明	0	0	0	0
アブラゼミ	♂	89	115	58	240
アブラゼミ	♀	21	128	45	184
アブラゼミ	計	90	243	101	434
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂	0	12	2	14
ツクツクボウシ	♀	0	1	1	2
ツクツクボウシ	計	0	13	3	16
ヒグシ	不明	0	0	0	0
ヒグシ	♂	7	8	1	16
ヒグシ	♀	10	6	0	16
ヒグシ	計	17	14	1	32
クマゼミ	不明	0	0	0	0
クマゼミ	♂	0	0	0	0
クマゼミ	♀	0	0	0	0
クマゼミ	計	0	0	0	0
(自由入力)	不明	0	0	0	0
(自由入力)	♂	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0
(自由入力)	計	0	0	0	0
合計		122	317	118	557



セミの抜け殻調査報告書2020

■部分を入力 ■ニイニイゼミのみ鑑別は不要(任意で入力できます)

■部分は自動入力(計算)されますので入力しないでください。

年度	2020
都道府県名	東京都
調査地名	国分寺X山
サイト名	B
周辺の環境	平地
調査場所の様子	自然公園・保存緑地
調査場所の地面	土が露出
主担当者	小久保
再検者	

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	ニイニイゼミ
調査地の主な樹木	コナラ、クヌギ、エゴノキ、コブシなど
調査地関連HP	
調査参加者数	大人 中学生 小学生 幼児

種	♂♀	8/1	8/16	9/6	計
ニイニイゼミ	不明	0	1	0	1
ニイニイゼミ	♂	0	0	0	0
ニイニイゼミ	♀	0	0	0	0
ニイニイゼミ	計	0	1	0	1
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂	0	2	0	2
ミンミンゼミ	♀	0	1	0	1
ミンミンゼミ	計	0	3	0	3
アブラゼミ	不明	0	0	0	0
アブラゼミ	♂	26	128	50	204
アブラゼミ	♀	4	105	76	185
アブラゼミ	計	30	239	128	397
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♀	0	0	0	0
ツクツクボウシ	計	0	0	0	0
ヒグラン	不明	1	0	0	1
ヒグラン	♂	7	13	3	23
ヒグラン	♀	4	11	4	19
ヒグラン	計	12	24	7	43
クマゼミ	不明	0	0	0	0
クマゼミ	♂	0	0	0	0
クマゼミ	♀	0	0	0	0
クマゼミ	計	0	0	0	0
(自由入力)	不明	0	0	0	0
(自由入力)	♂	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0
(自由入力)	計	0	0	0	0
合計		42	267	135	444

種	♂♀	8/1	8/16	9/6	計
ニイニイゼミ	不明	0	0	0	0
ニイニイゼミ	♂	0	0	0	0
ニイニイゼミ	♀	0	0	0	0
ニイニイゼミ	計	0	0	0	0
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0
ミン					

## セミの抜け殻調査報告書2021

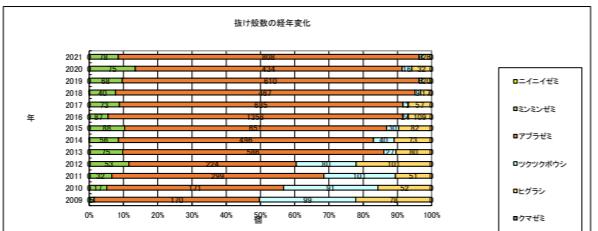
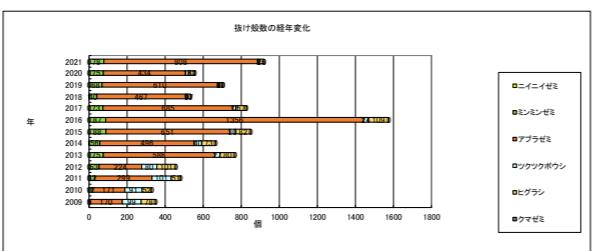
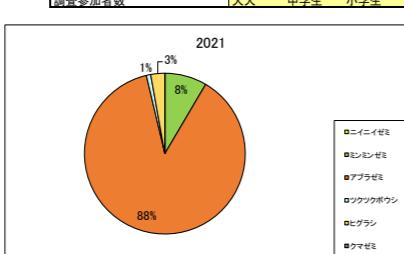
■部分を入力 ■ニイニイゼミのみ鑑別は不要（任意で入力できます）

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	ブルダウムから選択
調査地の主な樹木	コナラ、クヌギ、エゴノキ、コブシなど
調査地開通HP	<a href="https://www.city.kokubunji.tokyo.jp/kurashi/1011090/1011095/1002375.html">https://www.city.kokubunji.tokyo.jp/kurashi/1011090/1011095/1002375.html</a>
調査参加者数	大人 中学生 小学生 幼児

調査場所の様子	
周辺の環境	平地
調査場所の様子	自然公園・保存緑地
調査場所の地面	一面に下草・落ち葉
主担当者	小久保
再検者	

種	♂♀	8/1	8/21	8/29	計
ニイニイゼミ	不明	0	0	0	0
ニイニイゼミ	♂	0	0	0	0
ニイニイゼミ	♀	0	0	0	0
ニイニイゼミ	計	0	0	0	0
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂	8	23	13	44
ミンミンゼミ	♀	2	20	12	34
ミンミンゼミ	計	10	43	25	78
アブラゼミ	不明	0	0	0	0
アブラゼミ	♂	237	135	92	464
アブラゼミ	♀	73	141	130	344
アブラゼミ	計	310	276	222	808
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂	0	1	3	4
ツクツクボウシ	♀	0	0	4	4
ツクツクボウシ	計	0	1	7	8
ヒグラシ	不明	0	0	0	0
ヒグラシ	♂	4	1	1	6
ヒグラシ	♀	2	2	11	20
ヒグラシ	計	11	3	12	26
クマゼミ	不明	0	0	0	0
クマゼミ	♂	0	0	0	0
クマゼミ	♀	0	0	0	0
クマゼミ	計	0	0	0	0
(自由入力)	不明	0	0	0	0
(自由入力)	♂	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0
(自由入力)	計	0	0	0	0
合計	331	323	266	920	

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	ブルダウムから選択
調査地の主な樹木	コナラ、クヌギ、エゴノキ、コブシなど
調査地開通HP	<a href="https://www.city.kokubunji.tokyo.jp/kurashi/1011090/1011095/1002375.html">https://www.city.kokubunji.tokyo.jp/kurashi/1011090/1011095/1002375.html</a>
調査参加者数	大人 中学生 小学生 幼児



## セミの抜け殻調査報告書2021

■部分を入力 ■ニイニイゼミのみ鑑別は不要（任意で入力できます）

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	クマゼミ
調査地の主な樹木	コナラ、クヌギ、エゴノキ、コブシなど
調査地開通HP	
調査参加者数	大人 中学生 小学生 幼児

列や行は削除はしないでください。

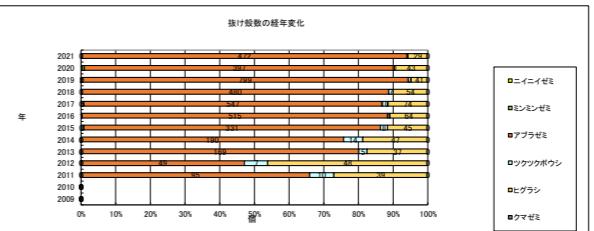
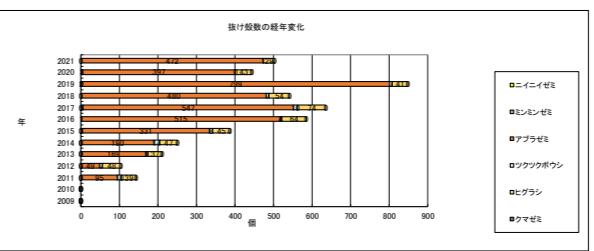
■部分を入力 ■ニイニイゼミのみ鑑別は不要（任意で入力できます）

■部分は自動入力（計算）されますので入力しないでください。

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	クマゼミ
調査地の主な樹木	コナラ、クヌギ、エゴノキ、コブシなど
調査地開通HP	
調査参加者数	大人 中学生 小学生 幼児

列や行は削除はしないでください。

■部分を入力 ■ニイニイゼミのみ鑑別は不要（任意で入力できます）



種	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
ニイニイゼミ	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	5	17	32	53	75	56	88	87	73	40	68	75	78
アブラゼミ	170	171	299	224	586	496	651	1,356	685	467	610	434	808
ツクツクボウシ	99	91	101	80	27	40	30	24	13	9	6	16	8
ヒグラシ	78	52	51	101	80	73	82	109	57	17	20	32	26
クマゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	352	331	483	458	768	666	851	1,576	828	534	704	557	920

種	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
ニイニイゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	1
ミンミンゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	5	1	0
アブラゼミ	0	0	95	49	169	190	331	515	547	480	799	397	472
ツクツクボウシ	0	0	10	7	5	14	8	4	10	7	7	0	1
ヒグラシ	0	0	39	48	37	47	45	64	74	54	41	43	29
クマゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	144	104	211	251	387	585	636	542	849	444	503

コメント : (改行 : ALT+ENTER)  
 今年は梅雨明けが7月16日と昨年の8月1日より早く、梅雨明け後は7月25日まで天候が安定し最高気温も32°C以上日の日が多かった。その後、7月27日に台風8号が接近し天気が崩れたものの、梅雨明けが早かったことが昨年に比べ1回目(8月1日)調査での抜け殻数の増加（2020年122個に対し2021年331個）につながりと考えられる。7月28にち以降8月11日までは気温が高く晴れの日が多くあったが、12日から17日まで前線が停滞し、雨で気温の低い日が続いたため、2回目の調査を15日から22日に変更した。2回目と3回目の調査機会が短かったこと、羽化のピークが早まっていた可能性があることから3回目の調査で採取される抜け殻数が少ないことが予想されていたが、どの種も昨年以上の数が採取された。落ちている抜け殻も多かったが、羽化のピーク時期が早まつても8月中旬以降に羽化するセミも相当数あったことが分かる。Aサイトの3回の調査での抜け殻総数は920個と2016年以来5年ぶりに900個を超えた。昨年、アオダモの巨木が伐採されたことがツクツクボウシの羽化数に影響することが懸念されたが、昨年の1/2の

## セミの抜け殻調査報告書2022

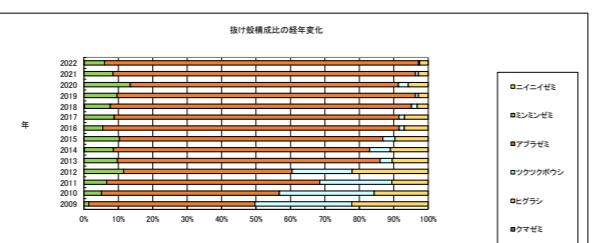
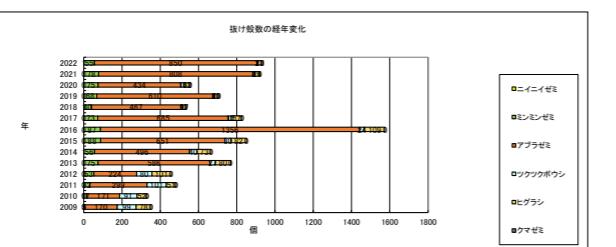
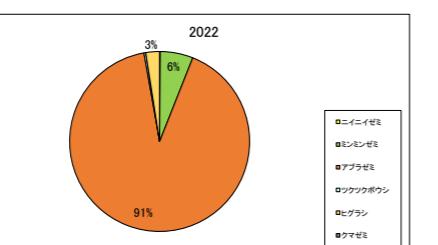
■部分を入力 ■部分は自動入力（計算）されますので入力しないでください。

列や行は削除はしないでください。

年度	2022
都道府県名	東京都
調査地名	国分寺X山
サイト名	A
周辺の環境	平地
調査場所の様子	自然公園・保存緑地
調査場所の地面	一面に下草・落ち葉
主担当者	小久保
再検者	

種	♂♀	8/6	8/21	9/3	計
ニイニイゼミ	不明	1	0	0	1
ニイニイゼミ	♂	0	0	0	0
ニイニイゼミ	♀	0	0	0	0
ニイニイゼミ	計	1	0	0	1
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂	12	15	5	32
ミンミンゼミ	♀	2	20	1	23
ミンミンゼミ	計	14	35	6	55
アブラゼミ	不明	0	0	0	0
アブラゼミ	♂	250	155	49	454
アブラゼミ	♀	115	208	73	396
アブラゼミ	計	365	363	122	850
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂	0	1	0	1
ツクツクボウシ	♀	0	2	0	2
ツクツクボウシ	計	0	3	0	3
ヒグラシ	不明	0	0	0	0
ヒグラシ	♂	13	0	0	13
ヒグラシ	♀	5	5	0	10
ヒグラシ	計	18	5	0	23
クマゼミ	不明	0	0	0	0
クマゼミ	♂	0	0	0	0
クマゼミ	♀	0	0	0	0
クマゼミ	計	0	0	0	0
(自由入力)	不明	0	0	0	0
(自由入力)	♂	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0
(自由入力)	計	0	0	0	0
合計	398	406	128	932	

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	
調査地の主な樹木	コナラ、クヌギ、エゴノキ、コブシなど
調査地開連HP	<a href="https://www.city.kokubunji.tokyo.jp/kurashi/1011090/1011095/1002375.html">https://www.city.kokubunji.tokyo.jp/kurashi/1011090/1011095/1002375.html</a>
調査参加者数	大人 中学生 小学生 幼児



集計表	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
ニイニイゼミ	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
ミンミンゼミ	5	17	32	53	75	56	88	87	73	40	68	75	78	55
アブラゼミ	170	171	299	224	586	496	651	1,356	685	467	610	434	808	850
ツクツクボウシ	99	91	101	80	27	40	30	24	13	9	6	16	8	3
ヒグラシ	78	52	51	101	80	73	82	109	57	17	20	32	26	23
クマゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	352	331	483	458	768	666	851	1,576	828	534	704	557	920	932

コメント : (改行 : ALT+ENTER)  
本調査はセミの抜け殻らべ市民ネットで行っている手法すなわち、7月下旬から8月上旬に下見を兼ねた第1回目の調査、子供と一緒に8月中旬にイベントとして行う2回目の調査、そして8月下旬から9月上旬に3回目の調査を行うことで、その場所で羽化したほとんど全てがセミの抜け殻を集め、種類と数を把握するという調査方法でデータを積み重ねてきた。本調査地の特徴は夕方にはヒグラシが鳴き、抜け殻が毎年採取され、ニイニイゼミがほとんどないことがある。東京近郊の住宅街の一角に残されたさほど広くない雑木林であるが、ヒグラシの構成比率が高いところは珍しい。ここ数年クマゼミの声が聞こえることがあるが、今まで抜け殻が確認されたことはない。

サイトの設定はA、Bの2箇所をしている。  
環境の違いによって、抜け殻の数（面積あたりの密度）や種構成比較できるよう設定している。  
サイトAはクヌギ、コナラ、コブシ、エゴノキなどが多く、人が入れないようにロープが張られている場所で、特別に許可を得て調査させて頂いている。  
サイトBは樹種はサイトAと大きな違いはないが、ベンチやテーブルがあり、人がいつでも入れるため、地面は踏み固められていて落葉下草はほとんどない。

サイトAの経年変化  
抜け殻総数は2017年まで増加傾向が続き、アブラゼミの増加に伴うものと考えられる。2012年にはヒグラシとアブラゼミがほぼ同数であったが、ヒグラシの比率はその2012年をピークにアブラゼミの数と共に減少傾向が続いている。2017年以降はアブラゼミの数そのものよりもヒグラシの比率が増えており、数の減少傾向が続いている。ツクツクボウシは調査を開始した2019年から2012年までは毎年100個前後の抜け殻が採取されていたが、それ以降急激に減少した。これはウワミズザクラの巨木の伐採と関連があるかもしれない。

サイトAの2022年の調査結果  
種の構成比と抜け殻の数は2021年と大きな差はなかった。ただし、3回目の調査での抜け殻数が少なく、しかも多くの地面に落ちたもので、2回目の調査での取り残し、高い場所にまえからあったものが落ちてきただけの可能性も多いと考えられた。8月21日の2回目の調査までに2022年が約70%だったに対し、2022年は86%で、早く羽化が終了してしまった可能性が高い。他の調査地でも同じ傾向がある可能性があり注目したい。原因としては梅雨明けが早く7月の徐涼から気温が高かったことが影響している可能性がある。

## セミの抜け殻調査報告書2022

■部分を入力 ■部分は自動入力（計算）されますので入力しないでください。

列や行は削除はしないでください。

年度	2022




<tbl\_r cells="2" ix="4" maxc

部分を入力 ■ニイイゼミのみ鑑別は不要（任意で入力できます）

列や行は削除はしないでください。

年度	2023
都道府県名	東京都
調査地名	国分寺X山
サイト名	A
周辺の環境	平地
調査場所の様子	自然公園・保存緑地
調査場所の地面	一面に下草・落ち葉
主担当者	小久保
再検者	

種	♂♀	8/11	8/20	9/2	計
ニイイゼミ	不明	0	0	0	0
ニイイゼミ	♂	0	0	0	0
ニイイゼミ	♀	0	0	0	0
ニイイゼミ	計	0	0	0	0
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂	25	15	5	45
ミンミンゼミ	♀	22	21	5	48
ミンミンゼミ	計	47	36	10	93
アブラゼミ	不明	0	0	0	0
アブラゼミ	♂	232	250	38	520
アブラゼミ	♀	154	281	89	524
アブラゼミ	計	386	531	127	1,044
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂	0	1	1	2
ツクツクボウシ	♀	0	0	0	0
ツクツクボウシ	計	0	1	1	2
ヒグラシ	不明	0	0	0	0
ヒグラシ	♂	6	11	2	19
ヒグラシ	♀	0	7	2	9
ヒグラシ	計	6	18	4	28
クマゼミ	不明	0	0	0	0
クマゼミ	♂	0	0	0	0
クマゼミ	♀	0	0	0	0
クマゼミ	計	0	0	0	0
(自由入力)	不明	0	0	0	0
(自由入力)	♂	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0
(自由入力)	計	0	0	0	0
合計	439	586	142	1,167	

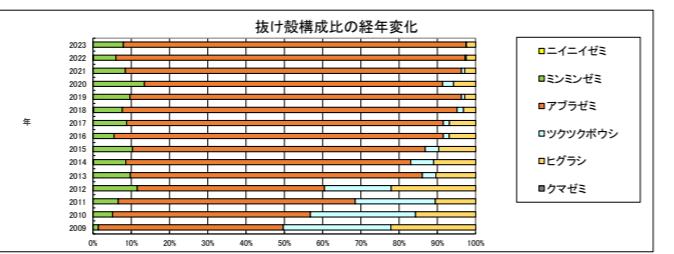
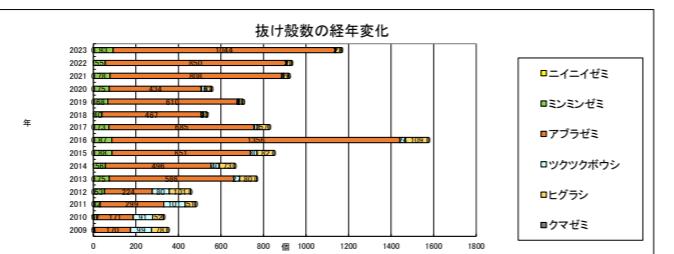
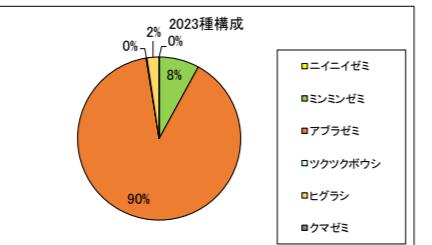
### セミの抜け殻調査報告書2023

■部分を入力 ■部分を自動入力（計算）されますので入力しないでください。

列や行は削除はしないでください。

年度	2023
都道府県名	東京都
調査地名	国分寺X山
サイト名	A
周辺の環境	平地
調査場所の様子	自然公園・保存緑地
調査場所の地面	一面に下草・落ち葉
主担当者	小久保
再検者	

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	
調査地の主な樹木	コナラ、クヌギ、エゴノキ、コブシなど
調査地開連HP	<a href="https://www.city.kokubunji.tokyo.jp/kurashi/1011090/1011095/1002375.html">https://www.city.kokubunji.tokyo.jp/kurashi/1011090/1011095/1002375.html</a>
調査参加者数	大人 中学生 小学生 幼児



集計表

	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
ニイイゼミ	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	5	17	32	53	75	56	88	87	73	40	68	75	78	55	93
アブラゼミ	170	171	299	224	586	496	651	1,356	685	467	610	434	808	850	1,044
ツクツクボウシ	99	91	101	80	27	40	30	24	13	9	6	16	8	3	2
ヒグラシ	78	52	51	101	80	73	82	109	57	17	20	32	26	23	28
クマゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	352	331	483	458	768	666	851	1,576	828	534	704	557	920	932	1,167

コメント: (改行: ALT+ENTER)

今年は1回目の調査が8/11といつもより1週間程度遅くなった。下草が刈られていて、調査はし易かったが、下草で羽化した抜け殻は除かれた可能性あったが、かすは多かった。昨年よりミンミンが多く14⇒47、ヒグラシが少なかった18⇒6。

7月から猛暑日が続いており、他の調査地の情報などからセミの羽化が早まっていると想われていたため、2回目の数が極端に少なることを懸念していたが、2回目の子供たちと一緒に調査（8/22）では1回目以上に数が多くなった。ツクツクボウシの抜け殻が多くなるのを期待したが、オス1個だけだった。

9/2の3回目調査では、ツクツクボウシの声がしているものの、森は静かで抜け殻の数も少なかった。

期待したツクツクボウシもオス1個だけであった。アブラゼミ、ミンミンゼミはかなりの数が採取された。

トータルとして、過去2番目の総数が採取されたが、過去に比べアブラゼミの比率が上昇しており、ツクツクボウシ、ヒグラシが減少してきているのが気になら。

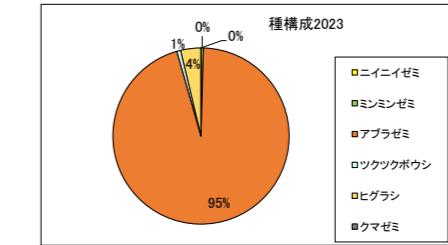
### セミの抜け殻調査報告書2023

■部分を入力 ■部分を自動入力（計算）されますので入力しないでください。

列や行は削除はしないでください。

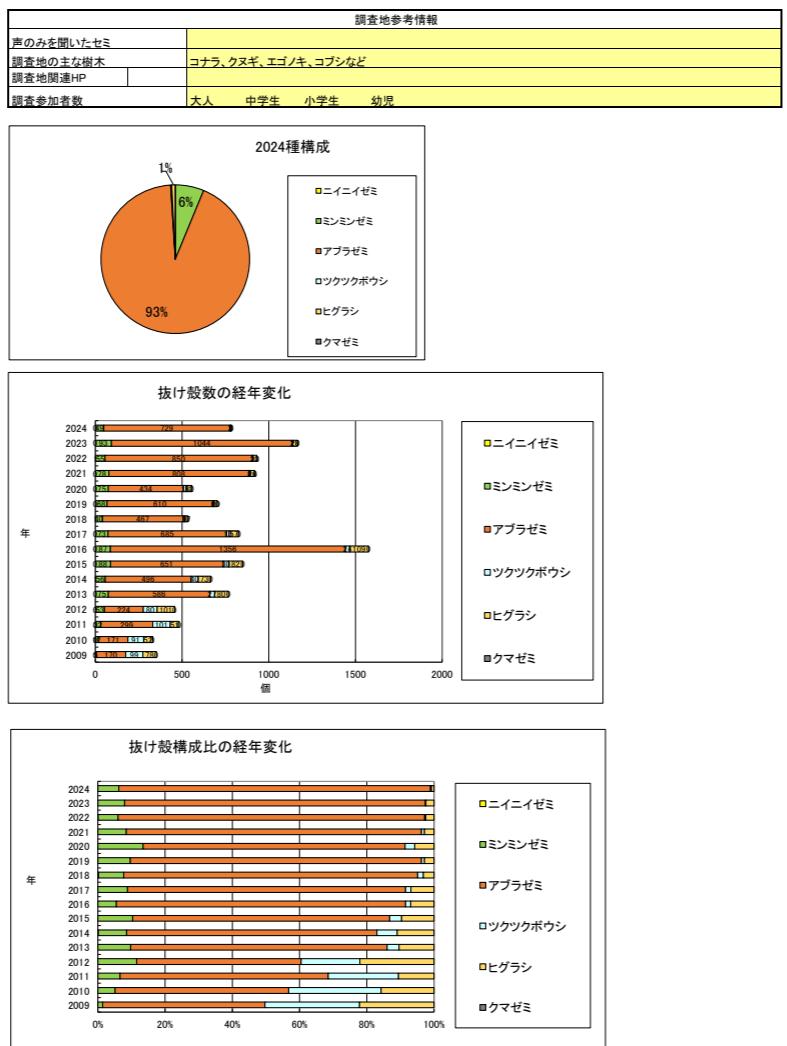
年度	2023
都道府県名	東京都
調査地名	国分寺X山
サイト名	B
周辺の環境	平地
調査場所の様子	自然公園・保存緑地
調査場所の地面	土が露出
主担当者	小久保
再検者	

調査地参考情報
声のみを聞いたセミ
調査地の主な樹木
調査地開連HP
調査参加者数



■部分を入力	■ニイニイゼミの♂♀鑑別は不要（任意で入力できます）
例行は削除はしないでください。	
年度	2024
都道府県名	東京都
調査地名	国分寺X山
サブ名	A
周辺の環境	平地
調査場所の様子	自然公園・保存緑地
調査場所の地面	一面に下草・落ち葉
主担当者	小久保
再検査	

種	♂♀	8/3	8/18	8/31	計
ニイニイゼミ	不明	0	0	0	0
ニイニイゼミ	♂	0	0	0	0
ニイニイゼミ	♀	0	0	0	0
ニイニイゼミ	計	0	0	0	0
ミンニンゼミ	不明	0	0	0	0
ミンニンゼミ	♂	3	23	0	26
ミンニンゼミ	♀	3	19	1	23
ミンニンゼミ	計	6	42	1	49
アブラゼミ	不明	0	0	0	0
アブラゼミ	♂	123	252	0	375
アブラゼミ	♀	44	296	14	354
アブラゼミ	計	167	548	14	729
ツツクツボウソウ	不明	0	0	0	0
ツツクツボウソウ	♂	0	2	0	2
ツツクツボウソウ	♀	0	0	0	0
ツツクツボウソウ	計	0	2	0	2
ヒグラソ	不明	0	0	0	0
ヒグラソ	♂	3	1	0	4
ヒグラソ	♀	1	1	0	2
ヒグラソ	計	4	2	0	6
クマゼミ	不明	0	0	0	0
クマゼミ	♂	0	0	0	0
クマゼミ	♀	0	0	0	0
クマゼミ	計	0	0	0	0
(自由入力)	不明	0	0	0	0
(自由入力)	♂	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0
(自由入力)	計	0	0	0	0
	合計	177	594	15	786

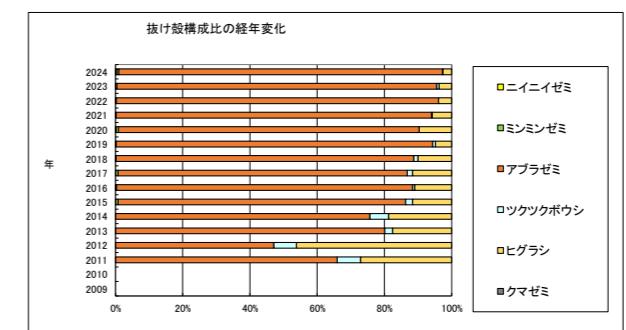
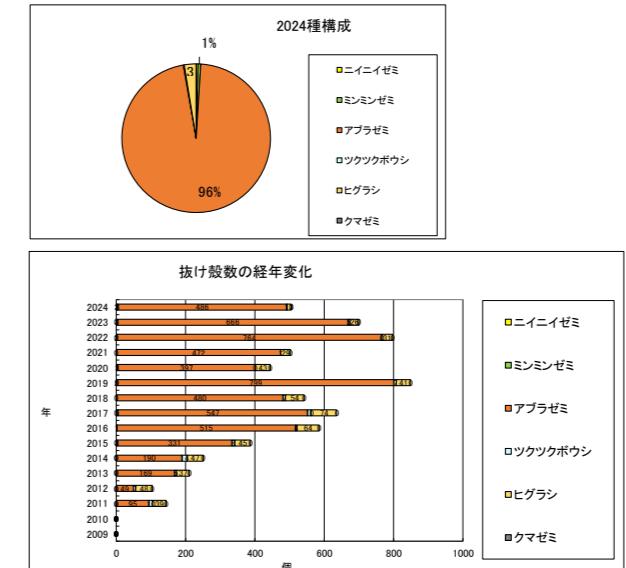


集計表	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
ニイニイゼミ	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0
ミニミニゼミ	5	17	32	53	75	56	88	87	73	40	68	75	78	55	83	49
アブラゼミ	170	171	299	224	586	496	651	1,356	685	467	610	434	808	850	1,044	729
ツツクツボウソウ	99	91	101	80	27	40	30	24	13	9	6	16	8	3	2	2
ヒグラン	78	52	51	101	80	73	82	109	57	17	20	32	26	23	28	6
クマゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総計	352	331	483	458	768	666	851	1,576	828	534	704	557	920	932	1,167	786

コメント：(改行：ALT+ENTER)  
国分寺X山では、二つの環境の異なるサイトで調査を実施しているが、普段人の手があまり入らないAサイトはミンミンゼミの抜け殻が多いのが特徴である。昨年、過去2年のミンミンゼミの数だったが、今年は平年並みだった。ツクツクボウシは2018年以降減少し、さらに2021年からは2・3個しか採れなくなってしまった。レグザシム2018以降減少小! いたが、今年は特に少なく6頭と過去最低となってしまった! キモチ

■部分を入力	■ニイニイゼミの♂♀鑑別は不要（任意で入力できます）
列や行は削除はしないでください。	
年度	2024
都道府県名	東京都
調査地名	圓分寺X山
サト名	A
周辺の環境	平地
調査場所の様子	自然公園・保存绿地
調査場所の地面	一面に下草・落ち葉
主担当者	小久保
再検査	

種	♂♀	8/3	8/18	8/31	計
ニイニイゼミ	不明	2	0	0	2
ニイニイゼミ	♂	0	0	0	0
ニイニイゼミ	♀	0	0	0	0
ニイニイゼミ	計	2	0	0	2
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂	2	1	0	3
ミンミンゼミ	♀	0	0	0	0
ミンミンゼミ	計	2	1	0	3
アブラゼミ	不明	0	0	0	0
アブラゼミ	♂	106	127	1	234
アブラゼミ	♀	67	171	14	252
アブラゼミ	計	173	298	15	486
ツツクツボウシ	不明	0	0	0	0
ツツクツボウシ	♂	0	1	0	1
ツツクツボウシ	♀	0	0	0	0
ツツクツボウシ	計	0	1	0	1
ヒグラシ	不明	0	0	0	0
ヒグラシ	♂	5	3	1	9
ヒグラシ	♀	1	3	0	4
ヒグラシ	計	6	6	1	13
クマゼミ	不明	0	0	0	0
クマゼミ	♂	0	0	0	0
クマゼミ	♀	0	0	0	0
クマゼミ	計	0	0	0	0
(自由入力)	不明	0	0	0	0
(自由入力)	♂	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0
(自由入力)	計	0	0	0	0
	合計	183	306	16	505



集計表	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
ニイニイゼミ	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	1	0	0	0	2
ミニミニゼミ	0	0	0	0	0	0	3	1	5	1	0	3	1	2	3	3
アブラゼミ	0	0	95	49	169	190	331	515	547	480	799	397	472	764	666	486
ツツツツボウソウ	0	0	10	7	5	14	8	4	10	7	7	0	1	0	5	1
ヒグラン	0	0	39	48	37	47	45	64	74	54	41	43	29	31	26	13
クマダミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総計	0	0	144	104	211	251	387	585	636	547	849	444	503	797	700	505

コメント:(改行:ALT+ENTER)  
Bサイトは普段から人が入り、Aサイトと比べ地面が踏み固められ、下草が少ない場所である。特に今年はナラ枯れの影響を受けていた樹木が、1回目の調査前の強い風で落葉が多くあったため、危険とのことで多くのコナラなどの大木が伐採された。その影響は今年の調査結果にも影響している可能性があるし、今後のセミの産卵、伐採された樹木の根で暮らしていた幼虫にも影響して、今後のセミの羽化に影響が出る可能性が否定できない。  
もともと対照的な環境であるAサイトに比べ、ミンミンゼミの抜け殻が少ない傾向は今年も同様であった。  
ヒグラシは2018年以降、常にAサイトよりもBサイトで多くの抜け殻が採取されていて、今年も同じ傾向ではあったが、A/B両サイト共に、昨年より大幅に減った。ヒグラシが減っている

セミの抜け殻調査報告書2025

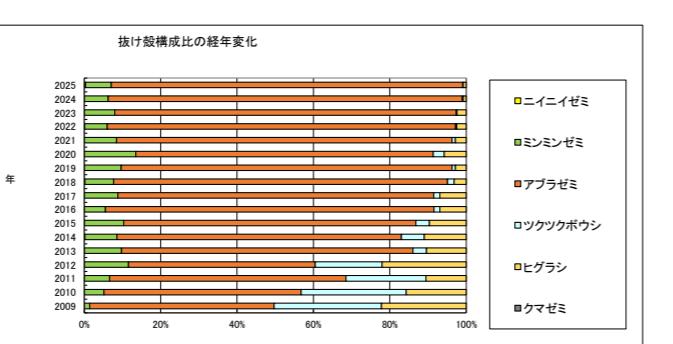
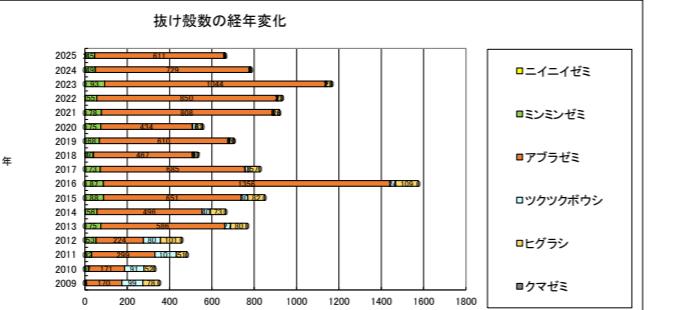
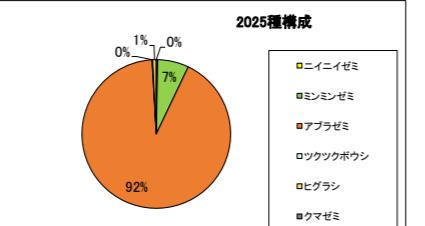
■部分を入力 ■ニイイゼミのみ鑑別は不要（任意で入力できます）

列や行は削除はしないでください。

年度	2025
都道府県名	東京都
調査地名	国分寺X山
サイト名	A
周辺の環境	平地
調査場所の様子	自然公園・保存緑地
調査場所の地面	下草・落ち葉がまばら
主担当者	小久保
再検者	

種	♂	♀	8/1	8/17	9/6	計
ニイイゼミ	不明	2	0	0	0	2
ニイイゼミ	♂	0	0	0	0	0
ニイイゼミ	♀	0	0	0	0	0
ニイイゼミ	計	2	0	0	0	2
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂	5	15	4	24	24
ミンミンゼミ	♀	2	14	5	21	21
ミンミンゼミ	計	7	29	9	45	45
アブラゼミ	不明	0	0	0	0	0
アブラゼミ	♂	72	202	35	309	309
アブラゼミ	♀	15	211	76	302	302
アブラゼミ	計	87	413	111	611	611
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♀	0	1	0	1	1
ツクツクボウシ	計	0	1	0	1	1
ヒグラシ	不明	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♂	1	2	0	3	3
ヒグラシ	♀	1	2	0	3	3
ヒグラシ	計	2	3	0	5	5
クマゼミ	不明	0	0	0	0	0
クマゼミ	♂	0	0	0	0	0
クマゼミ	♀	0	0	0	0	0
クマゼミ	計	0	0	0	0	0
(自由入力)	不明	0	0	0	0	0
(自由入力)	♂	0	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0	0
(自由入力)	計	0	0	0	0	0
合計	98	446	120	664		

調査地参考情報						
声のみを聞いたセミ						
調査地の主な樹木	コナラ、クヌギ、エゴノキ、コブシなど					
調査地開通HP						
調査参加者数	大人	中学生	小学生	幼稚		



	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
ニイイゼミ	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	1
ミンミンゼミ	5	17	32	53	75	56	88	87	73	40	68	75	78	55	93	49	45
アブラゼミ	170	171	299	224	586	496	651	1,356	685	467	610	434	808	850	1,044	729	611
ツクツクボウシ	99	91	101	80	27	40	30	24	13	9	6	16	8	3	2	2	1
ヒグラシ	78	52	51	101	80	73	82	109	57	17	20	32	26	23	28	6	5
クマゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	352	331	483	458	768	666	851	1,576	828	534	704	557	920	932	1,167	786	664

コメント : (改行 : ALT+ENTER)  
国分寺X山では、二つの環境の異なるサイトで調査を実施しているが、普段人の手があまり入りAサイトはミンミンゼミの抜け殻が多いのが特徴である。  
2023年は過去一番のミンミンゼミの数だったが、昨年、今年は平年並みだった。ツクツクボウシは2018年以降減少し、さらに2021年からは2・3倍しか採れなくなり、今年はAサイトだけで1個のみとなった。9月6日の3回目の調査で1個もなかったのは残念。ツクツクボウシの声は聞こえていた。前日に台風による大雨が降ったことにより、軽くて華奢なツクツクボウシの抜け殻は流された可能性もあるが、落ちているものも見つけられなかった。ヒグラシも2018年以降減少して、今年は昨年より1個減って5個となってしまった。  
ツクツクボウシもヒグラシも一度現象してしまうと、復活してくることは難しいのかもしれない。

セミの抜け殻調査報告書2025

■部分を入力 ■ニイイゼミのみ鑑別は不要（任意で入力できます）